

令和4年度泉区地域と学校をつなぐ研修会（報告）

実施日：令和4年6月24日（金）

会 場：根白石市民センター

1 参加者内訳

所 属	人 数	所 属	人 数
市立学校関係 （内嘱託社会教育主事）	41 (13)	学校支援地域本部SV等 （内地域コーディネーター）	17 (1)
県立学校関係	2	泉区役所家庭健康課	4
泉区子ども育成会	15	市民センター	16
関係部署	5	参加者計	100

*アンケート回収数78枚

2 当日の内容

(1) 開会行事 司会：八乙女小学校教諭

①あいさつ 仙台市嘱託社会教育主事研究協議会泉区部会 顧問：南光台小学校校長

あいさつ 仙台市泉区まちづくり推進部泉区中央市民センター センター長

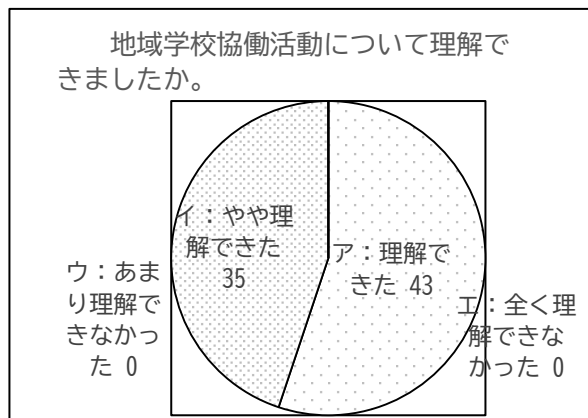
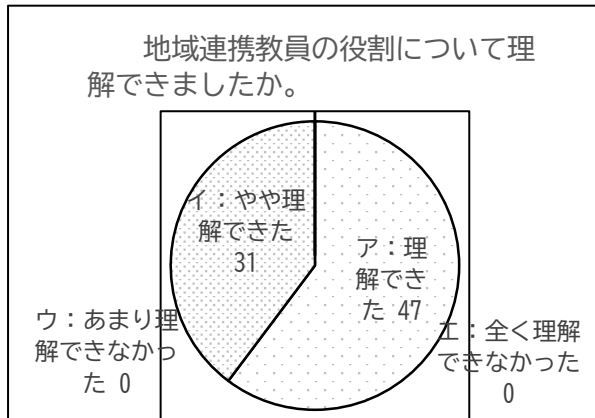
②本日の流れについて *事務局



(2) 研修（14:35～15:05）

全体研修1 地域連携担当教員の役割*学びの連携推進室

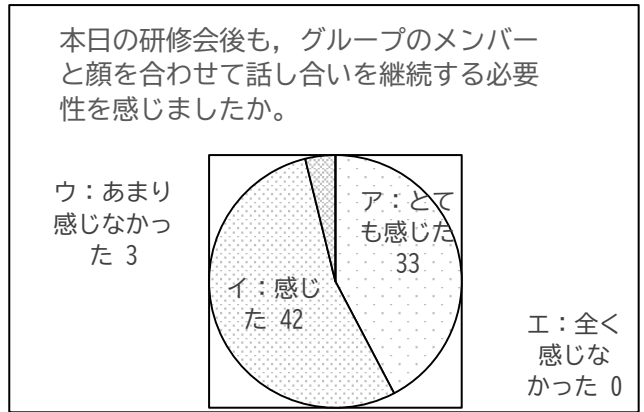
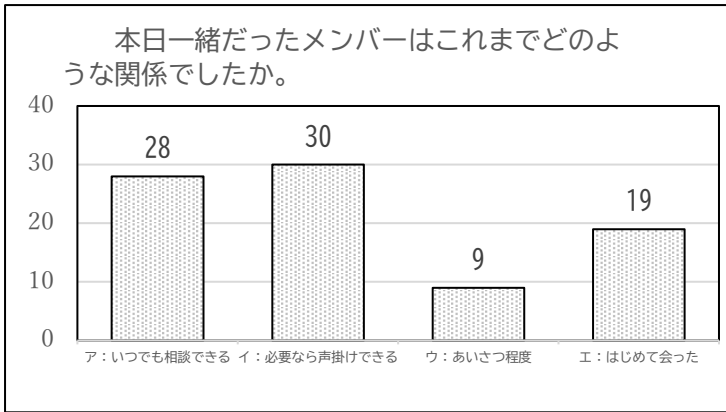
全体研修2 地域学校協働活動推進について*生涯学習課



15:05 ～ 15:15 グループワークの進め方説明、休憩、場所移動

(3) グループワーク（ホール、大会議室、工作室）15:15 ～ 16:35

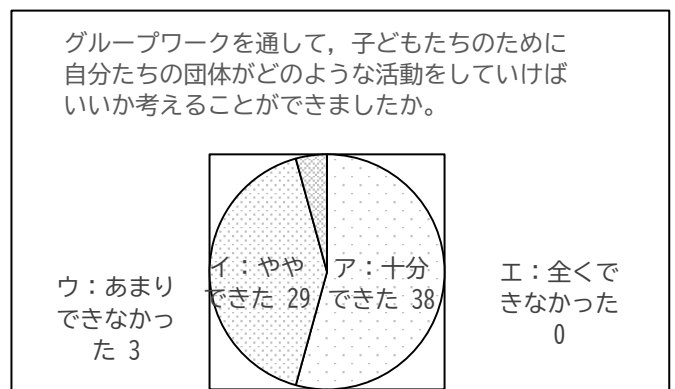
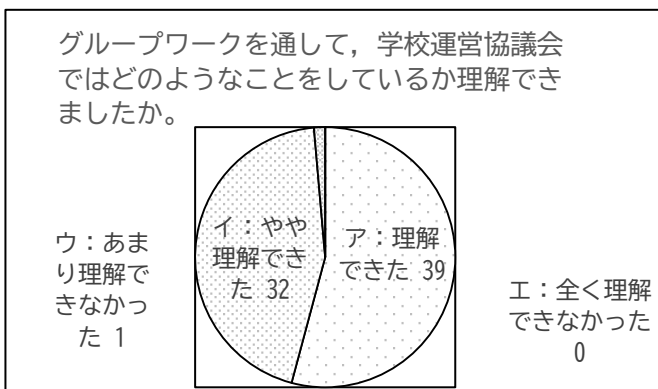




Q 本日の研修会後も、グループのメンバーと顔を合わせて話し合いを継続する必要性を感じた理由は？

A n.

- それぞれの団体の考え方があり、共有することで実現（子供の成長）の可能性を感じた。
- 学校の中だけでは見えない子どもの様子や課題、アイデアを聞くことができたからです。
- 異なる視点からの意見や思いを共通できたことは、とても参考になった。
- 子どもの教育活動の広がりを感じたから子供のための活動を考える機会を持つことが必要と感じたので
- 地域学校協働活動の実施にあたっては、関係機関や関係者と綿密な連絡を確立する必要があるから。
- より具体的に、それぞれの立場でできることを話し合いたいラインでもいいので、つながって話をしていくことで、より深いお互いの理解と連携・協力につながると思います。
- 中学校区が同一なので。同じ小中学校（学校運営協議会委員）あることと、隣の学区であるため情報交換のため必要（コロナ禍で特に）地域の子供の情報共有ができた。
- それぞれの立場で考えていることを伝え合い、知ることができた。
- 学校の現状を伝えることもできたと思う。
- 学校と地域のつながりは大切。昨年より具体的なグループワークができたと思う。
- 気軽に話ができる関係性を作れるとよいなー
- 子供達の人数が少ないので交流の場をふやしていきたいと感じた。
- 地域連携の必要性を感じたので
- いつも会議でお世話になっています。今後も相談にのってほしいです。
- 地域で情報共有するため。地域で何かを始めるとしたら、絶対にお互いを知っておくべきメンバーと思いました。
- それぞれ面識ある方々だったので、もり上がって話ができてよかった。
- 新しくイベントを企画する足がかりができたため他の機会に顔を合わせることができるから。
- △中学校区で集まって話す場があるのは良いと思うが、中学校の先生も同じグループにいて欲しかった。



☆グループワークを通しての感想①☆

○本日集まったグループメンバーの皆様と学校職員の方々との「地域連携」に対する熱量や、必要感に差があることに一番の難しさを感じました。

○コロナ禍を理由にして制限していく時期は終わり、いかに感染対策を講じながら教育活動を通常に近づけていくかという段階に来ていると感じている。学校だけでなく、地域が一丸となって取り組む必要性を改めて感じる事ができた。

○子どものためを思って行動しようとする方が多く、刺激を受けました。

○育成会さんやSVさんと直接お話しする機会ができてよかったです。

○有意義でした（このつながりを一回限りでなく、生かせる会がさらに持てるとよいですね）

○地域のつながりが強い一方で、地域の組織が多く、差別化できていない、認識できていない等の問題も見つかった。会議やその回数のスリム化が必要と感じた。

○とても有意義でした。

○様々な方の意見を聞いてよかったです。

○学校間協議会があってもいいなど。

○様々な立場の方と話ができて、今後の活動に生かせそうです。

○いろいろな立場の人が、ひとつの目標（子どものために）で考えを出すのはよい機会と感じた。

○顔を合わせて話すことができてよかったです。今後に向けて熟議ができた。

○とても有意義な時間でした。

○有意義な話し合いになった。今後の地域との連携に生かせるヒントをいただいた。

○地域の実情をよく知ることができた。また、同班の校長先生のお話から、コミュニティ・スクールの方向性についてもよく知ることができました。

○グループワークの内容はもちろん大事ですが、何よりも同じ地区で顔を合わせて子供のこと地域のことを話すことができるこの場こそが大事だと思いました。

●教員だけだったので、他の団体の方との意見交換もしたかった。

○次週協議会が予定されているので、そこに向けて良い話し合いになった。

○アイデアがたくさんでて良かった。

○地域の皆さんと改めて意見交換する機会を持つことができたことは有意義だった。

○このような場をもつこと、参加することが、地域の子どもたちに何かの形で還元できると思います。子どもたちのために日々時間を作ってくださっている方々の気持ちを知ることができました。

○やった方がいいことがみつかりました。

○今のところ小学校との協力関係はできているが、中学校とも良い関係をつくっていきたい。又、子供達の意見を聞く場が少なすぎるので、増やすことを努力したい。

○みなさんのいろいろな経験談など聞いてよかったです。

○初めてお会いした方もいましたが、それぞれの立場で、地域の子供達を見守っていただけている事を感じました。これまで以上に地域と学校（小・中）が連携できるといいと思います。

○活発な意見交換ができたと思います。考えるきっかけになるので継続して参加したいです。

○情報交換ができてよかったです。

○いろいろな立場での意見を聞くことが出来てよかった。

○地域の交流を増やすことなど、様々な話ができてよかったです。

☆グループワークを通しての感想②☆

- こういった形で、悩み改善等を話し合い共有できる機会をはじめてだったので有意義な時間を過ごせた。
- 具体的な話し合いができました。参加して良かったです。
- いろいろな意見が聞けて良かった。
- 各関係団体の役割を知ることができました。また、現在育成会の状況や町内会の問題点を共有出来て励みになりました。活動をがんばります。
- 情報共有はある程度できた。
- △課題は見えてきましたが、どうしても立ちふさがるのがコロナだなという印象を受けました。
- 子どもたちのために「〇〇をしたい！！」と思っているのは、どの団体も同じだった。学校×学校の関わりはしやすいが、学校×その他団体の関わりに壁を感じているようだった。
- 学校の先生や市民Cと顔つなぎができて情報交換もできてよかった。
- 話し合いを通して、地域の現状を少し知ることができました。学校内のことは分からないことが多く、情報を知ることができました。お互いの思いを知ると連携がみえてくると思いました。
- 子どもたちが楽しい、ワクワクするようなことを考えて楽しかったです。実現できるといいです。
- とてもよい話ができた。
- それぞれの立場での話が聞けて大変参考になりました。改めて話し合いを行うことが大切であると感じました。
- さまざまな地域の実情を知ることができ、とても良い情報交換の機会になった。
- 地域の主たる方々が連携していけば、もっと良い学校づくりができると思いました。
- 各団体の現在の様子や担当の方のお話を聞けて良かった。
- △自然に情報交換ができて良かったです。次回開催、みなさんの気持ちの上では開催したいと感じているようでしたが、なかなかむずかしいかなと思いました。
- とても楽しかった。顔の見える関係づくりとして、大変よかった。
- 今後の見通しが立った。
- 地域の良いところ、課題を話しあえた。まつりの話等とても有意義でした。
- もっと自由なテーマで話し合いができると更によかったと思う。
- 各団体の現在の様子や担当の方のお話を聞けて良かった。
- 顔の見える関係づくりができた。
- 話をできる関係になれたのは良かった。

(4) 閉会行事 司会：八乙女小学校 教諭

①あいさつ 仙台市嘱託社会教育主事研究協議会泉区部会 部長：将監西小学校教諭

②諸連絡 *事務局

16:45 終了

